

2018（平成30）年度事業報告

2018（平成30）年4月1日から 2019（平成31）年3月31日まで

特定非営利活動法人 障害者の就労と余暇を考える会メロディー

1 事業の報告

- ・法人化12年目は余暇活動に加えて、研修活動や啓発活動などについてもこれまでの活動の継続と充実を踏まえながら事業を発展させることができた。
- ・今年度から定例活動の創作活動は基本的に油絵のみとすることとした。Tくんについては粘土を継続している。
- ・研修活動は一昨年、昨年度に引き続いて今年度は3回の学習会を実施した。今年度は前半2回を「先輩保護者から学ぶ」ということで卒業後の生活や就労について学んだ。3回目は成年後見人をされている行政書士の方を講師に迎え「成年後見人とグループホームについて」と題して学びを深めた。
- ・啓発活動では、昨年度に引き続き愛知川図書館回廊ショーウィンドー、白石歯科待合室での展示に加えて、ピバンティセンターモールでの展示も行い定例活動の成果を広く紹介することができた。
- ・今年度は、懸案であった日帰りのバス旅行（ブルーメの丘）を実施することができた。
- ・学生ボランティアの育成については、ハーモニーの活動に協力することで充実を図っている。ハーモニーのメンバーが減ってきており、新入生、新2回生の勧誘が課題となっている。お泊まり会の際に保護者から話を聞くなどの交流を通して活動への理解を深めることができた。
- ・一般ボランティアについては、引き続き、今年度もカヌー体験やバザー活動などの際に協力していただくことができた。
- ・平成27年度から懸案になっている障害者支援事業に関して調査研究については今年度も進めることができなかった。
- ・平成28年度から始めた法人の拠点の検討については、適した物件がなく、具体的に進んでいない。
- ・引き続き各事業にかかる連絡・会計処理などの事務負担に対して手当の支払いを継続している。
- ・引き続き利用参加者（ゲスト）については、保護者責任下での参加、参加費の負担等のガイドラインに沿って受け入れた。
- ・ハーモニーを要として、クリスマスコンサートにおいてはこれまで通り吹奏楽部、ダンスサークル、アカペラサークルの協力を得ることができた。
- ・今年度も東近江市赤い羽根共同募金、京都新聞社福祉事業団、平和堂財団、彦根社協まちづくり活動から助成金を受けることができた。また、複数の賛同者からの寄付金を受けることができた。
- ・ホームページの運営会社のサービスの終了に伴い、3月末でホームページは閉鎖となった（4月以降は写真を中心にしていたブログにて情報発信を一本化する）。

2 事業実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲 および人数	支出額 (千円)
1. 雇用の安定並びに福祉的就労の支援事業	定例活動 (茶道、陶芸、描画)	4月28日	県立大学カルチャールーム	1名	障害児・者とその家族 ボランティア、指導員 20名	234
		5月12日			26名	
		6月23日			37名	
		8月12日			10名	
		9月22日			20名	
		10月27日			甲良義護学校行事と同行のため中止	
		12月15日			20名	
		1月26日			活動場所が確保できず中止	
		2月23日			中地区公民館	
			模擬就労体験	10月28日	秦荘はつらつドーム（66まつり）	
2. 地域活動事業 6. 相談業務およびピアカウンセリング事業	宿泊体験 交流会・相談会	11月24～25日	宿泊：愛郷の森	3名	障害児・者とその家族 ボランティア 33名	75
		日帰りバス旅行	8月11日	ブルーメの丘・あいとうマーガレットステーション	3名	障害児・者とその家族 ボランティア、指導員 35名

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲 および人数	支出額 (千円)
4. 広報、社会啓発およびボランティア育成事業	ボランティア交流会	4月22日	荒神山	1名	障害児・者とその家族 ボランティア 17名	83
		2月23日	彦根駅前	1名	障害児・者とその家族 ボランティア 15名	
	HPの管理運営	随時	事務局	1名	不特定多数	24
	ボランティア講座（保護者との交流会として実施）	8月 11月	ブルーメの丘 愛郷の森	1名	ボランティア希望者のべ20名	0
4. 広報、社会啓発およびボランティア育成事業 5. 研修会、作品展の開催及び交流事業	定例活動作品展	11月3～25日 (搬入10月27日)	愛知川図書館回廊ショーウィンドー	1名	不特定多数	46
	定例活動作品展展示	常設	白石歯科医院	1名	不特定多数	
	定例活動作品展	1月5～14日	ビバシティセンターモール	1名	不特定多数	
5. 研修会、作品展の開催及び交流事業	障害者支援事業調査研究	未実施	事務局	2名	不特定多数	0
	先輩の経験に学ぶ学習会	6月30日	夢工房 i f	1名	障害児・者とその家族 および支援関係者 20名	80
		10月13日	夢工房 i f	1名	障害児・者とその家族 および支援関係者 15名	
成年後見人学習会	12月8日	夢工房 i f	1名	障害児・者とその家族 および支援関係者 22名		
6. 相談業務およびピアカウンセリング事業	子育て相談会	随時	各活動時	1名	障害児・者とその家族 ボランティア、指導員	0
9. 障害児・者スポーツおよび文化の推進事業	カヌー体験	6月9日	多賀町B&G	1名	障害児・者とその家族 ボランティア、指導員 20名	3
		9月8日		1名	雨天により中止	
	クリスマスコンサート	11月24日	県立大学交流センター	33名	ボランティアスタッフ 障害児・者をはじめとした 県民全般350名（出演者80名）	112
11. その他この法人の目的を達成するために必要な事業	バザー事業	11月26日	県立大学交流センター	20名	不特定多数	0

2018(平成30)年度 活動計算書
 2018(平成30)年4月1日 から 2019(平成31)年3月31日まで

特定非営利活動法人 障害者の就労と余暇を考える会メロディー
 (単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1 受取会費		
受取入会金	1,000	
受取会費	58,000	59,000
2 受取寄附金		97,000
3 受取助成金		252,000
4 事業収益		462,200
5 その他収益		
受取利息	4	4
経常収益計		870,204
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
諸謝金	116,597	
旅費交通費	84,860	
通信費	51,362	
消耗品費	154,730	
交際費	60,480	
研修費	168,539	
施設利用料	121,918	
雑費	45,524	
その他経費計	804,010	
事業費計		804,010
2 管理費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
会議費	86,466	
通信費	15,363	
消耗品費	4,852	
保険料	8,400	
事務委託費	30,000	
雑費	216	
その他経費計	145,297	
管理費計		145,297
経常費用計		949,307
当期正味財産増減額		-79,103
前期繰越正味財産額		431,125
次期繰越正味財産額		352,022

2018(平成30)年度 貸借対照表

2019(平成31)年3月31日現在

特定非営利活動法人 障害者の就労と余暇を考える会メロディー

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	0		
預金	352,022		
流動資産合計		352,022	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			352,022
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		431,125	
当期正味財産増減額		-79,103	
正味財産合計			352,022
負債及び正味財産合計			352,022

2018(平成30)年度 財産目録

2019(平成31)年3月31日現在

特定非営利活動法人 障害者の就労と余暇を考える会メロディー
(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部 1 流動資産 現金預金 手元現金 ゆうちょ銀行普通預金 流動資産合計 2 固定資産 固定資産合計 資産合計		0	
	352,022	352,022	
		0	352,022
II 負債の部 1 流動負債 流動負債合計 2 固定負債 固定負債合計 負債合計 正味財産		0	
		0	0
			352,022